

彼方小だよ！

児童数配布

富田 林市立 彼方小学校

令和 4 年 夏休み号

「元気に あいさつ」

校長 藤井 貞彦

相変わらず暑い日が続いています。ここにきてようやくセミの鳴き声も聞こえ始め、本格的に夏らしくなってきました。1学期も今日で無事に終わることが出来ました。保護者の皆さんや地域の皆さんのご協力のおかげだと感謝しております。ありがとうございました。

先週はお忙しい中、個人懇談会にお越しいただきました。短い時間でしたが有意義な時間になりました。お聞きしたことをしっかり受け止め、今後の教育活動に生かしていきたいと思えます。

「校長先生おはようございます！」「やった～ 勝った！」「くそー 次は負けへんぞ！」最近の子どもたちとのやり取りです。6月の集会で生徒指導担当から、学校全体を元気にするために「あいさつの勝負をしよう！（先に言った方が勝ち）」という提案がありました。

さすが彼方の子どもたちです。今まで以上に元気なあいさつが飛び交うようになりました。登校中には見守りの方に自分からあいさつをして、「勝った」と小さな声でつぶやいている子もいました。学校の外でも子どもたちの「元気」がどんどん広がっていく事を楽しみにしています。

ところで、そもそも「あいさつ（挨拶）」にはどのような意味があるのでしょうか。例によって調べてみました。

「**挨（あい）**」・・・心を開く

「**拶（さつ）**」・・・相手に近づく

「挨拶」とは「自分から相手に心を開いて、近づいていく」という意味です。

あいさつをすることで、心を開いてお互いの距離を縮めることができます。それが、より良いコミュニケーションの第一歩となるのです。また、挨拶をするのなら、自分から進んで元気にすることが大切です。気持ちのいい挨拶でスタートすると、それだけで充実した一日を過ごせそうな気になります。人は心を開いて前向きな精神状態のときには、普段以上の力を出せるそうです。また、他人のアドバイスも素直に聴くことができ、何事にも良い成果をあげることができるようです。今後も全校で取り組んでいきたいと思えます。

本日の終業式では、子どもたちと三つの約束をしました。その一は「今日、家に帰ったら元気に『ただいま！』と言おう。」です。

1学期、無事に過ごせたことの感謝の気持ちを込めて、お家の人にしっかり伝えるように言いました。子どもたちは守っていましたよね。（その二、その三はお子さんに直接訊いてくださいね。）

明日からは子どもたちが楽しみにしていた夏休みです。二学期には一段とたくましくなった子どもたちに会えるのを楽しみにしています。今年も猛暑が予想されています。お体に気を付けてお過ごしください。